

令和8年9月

令和8年度 学校評価（前期）の結果について

1 児童アンケート

学年・回答率(%) 設 問	1 年 98	2 年 100	3 年 100	4 年 100	5 年 100	6 年 100	全校 100
①進んで挨拶をしたり、丁寧な言葉遣いで話したりしている。	3.4	3.3	3.4	3.2	3.4	3.4	3.3
②誰に対してもいじわるをせず、自分もみんなも大切にしている。	3.8	3.4	3.4	3.2	3.4	3.7	3.4
③決まりやルールを守って過ごしている。	3.7	3.4	3.6	3.5	3.6	3.5	3.5
④学習することが楽しい。	3.9	3.7	3.2	3.0	3.4	3.1	3.4
⑤「分かった」「できた」ことが増えた。	3.9	3.6	3.5	3.5	3.7	3.6	3.6
⑥進んで運動に取り組んでいる。	3.5	3.3	3.3	3.3	3.4	3.0	3.3
⑦早寝・早起き・朝ご飯を意識して生活している。	3.6	3.5	3.3	3.3	3.3	3.3	3.4

4:よくあてはまる 3:まあまああてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない

- ・どの設問も高い数値になっています。今後も、子供が自分の取組に自信をもつことができるよう支援していきます。
- ・結果を受けて、各学年で以下のような具体的な方策を立てました。2学期に重点的に取り組んでいきます。

1 年	①自分から挨拶をしたら学年の掲示物にシールを貼る活動を行い、進んで挨拶をする意欲を高める。
2 年	③毎週木曜日に学年集会を実施し、「みんなで守る〇〇（廊下を歩くなど）」を決めて実践し、振り返りを行う。
3 年	④朝の学習タイムや白ばと学習タイムの時間に、子供同士が学び合う機会をつくり、学習する楽しさを感じることができるようにする。
4 年	④算数科の学習で自由進度学習を行い、自分で考えるおもしろさや、仲間と学び合う楽しさを味わうことができるようにする。
5 年	①レーダーチャートのチェックカードを使って、自分の挨拶や言葉遣いを振り返り、改善を図ることができるようにする。
6 年	⑥朝トレ強化週間を設定する。チャレンジ陸上に向けて走運動と投運動の練習に取り組み、運動することの楽しさを味わうことができるようにする。

2 保護者アンケート

学年・回答率(%) 設 問	1 年 77	2 年 64	3 年 66	4 年 64	5 年 53	6 年 56	全校 62
①お子さんは、進んで挨拶をしたり、丁寧な言葉遣いで話したりしている。	2.8	2.7	2.8	2.8	2.9	2.8	2.8
②お子さんは、誰に対してもいじわるをせず、自分もみんなも大切にしている。	3.5	3.1	3.3	3.3	3.5	3.5	3.4
③お子さんは、決まりやルールを守って過ごしている。	3.3	3.0	3.2	3.2	3.3	3.2	3.2
④お子さんは、「学習することが楽しい」と感じている。	3.1	2.7	2.7	2.6	2.9	3.0	2.8
⑤お子さんは、『分かった』『できた』ことが増えた」と感じている。	3.4	3.1	3.1	3.0	3.3	3.4	3.2
⑥お子さんは、進んで運動に取り組んでいる。	3.3	3.3	3.1	3.2	3.3	3.0	3.2
⑦お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯を意識して生活している。	3.2	3.1	3.2	3.1	3.1	3.1	3.1

4:よくあてはまる 3:まあまああてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない

- ・「①進んで挨拶したり、丁寧な言葉遣いで話したりしている」の数値が低くなっています。学校では運営委員会が中心となって全校に働きかけ、進んで挨拶をする子供が多くなっています。ただ、家庭や地域では進んで挨拶をする子供が少ないと思われるため、今後は、誰に対しても気持ちのよい挨拶をすることができるよう働きかけていきます。ご家庭でもご協力をお願いいたします。言葉遣いについては、「お前」「黙れ」等の命令口調や、「うざい」「ムカつく」等の言葉が見られます。自分は気にならない言葉でも、相手は嫌な思いをすることがあるため、日頃から丁寧な言葉遣いで話すよう働きかけていきます。また、子供の言葉遣いは、周りにいる大人の影響を大きく受けると言われています。言葉遣いについても、家庭と連携を図って取り組んでいきたいと考えています。
- ・「④学習することが楽しいと感じている」の数値が低くなっています。6月に実施した「小中連携家庭学習強化週間」では、目標を達成できなかった子供もいました。学習を楽しむためには、学習を習慣化させることが大切です。集中力を保てる短時間の学習を毎日継続することで、学習を習慣化させることができます。ご家庭で集中して学習に取り組んでいる様子が見られましたら、すかさず褒めてあげてください。



【記述より】個人や学級、学年が特定されるものについては、掲載していません。

- ・先生との信頼関係を深められるようにしてほしいです。
- ・学びの場で「怖い」「怒られる」など子どもの意欲が下がるような言葉がけをされたと家庭で聞いたことがあるので、楽しくとは言わないが子どもたちが安心して学ぶ場を提供して欲しい。
→お子さんから「嫌なことがあった」「気になることがあった」などとお聞きになられた場合は、遠慮なく学校にご連絡ください。状況を確認し、できるだけ早く改善を図ります。

- ・授業参観の時、学習と休憩のスイッチ切り替えがスムーズにできていない様子が伺えたので、チャイムは鳴らす必要があるのではと思います。やるべき時にしっかりやるべきことに取り組むことが、目標達成につながるのではないかと思います。
→本校では、子供たちが自ら行動することができるよう、チャイムを鳴らしていません。
引き続き、子供たちが見通しをもって主体的に行動できるよう支援していきます。

- ・子供が自分のよさに気付き、自信をもてるよう、日々の頑張りや成長を認める機会をたくさん増やしてあげていただければと思います。ファミリー活動や地域交流など積極的に取り組む事は思いやりや主体性を育むよい機会になると思います。
→今年度は、ファミリー集会の回数を増やし、ファミリー清掃も行っています。ファミリー活動を通して互いのよいところを認め合うことで、自分のよさに気付くとともに、誰に対しても温かく接する心が育つことを期待しています。

- ・クラブ活動の回数を増やしてもらいたい。
→クラブ活動の授業時数は、学習指導要領において「適切な授業時数を充てる」とされています。一般的には月に1～2回設定されている学校が多く、本校もそのようにしています。子供たちが楽しみにしている活動なので回数を増やしたいところですが、委員会活動も自ら問題を解決する力を高める大切な活動であるため、調整しながら設定しています。

- ・はいチーズがなくなって残念です。ホームページでの写真も全体的に少なく学校での様子があまり分からなくなりました。子どもたちの普段の様子、頑張っている様子が分かる写真を増やしてほしいです。先生方が普段撮影される写真や校外学習の写真を販売して欲しいです。また、六葉会の役員の選出の決め方を明確にして欲しいです。目の前で決められるわけでもなく、入学式で配布されて、どうやって兄弟ともに高学年になったのかが疑問です。そして、何の役員になるかどうやって決まるのか疑問です。
→「学校・教師が担う業務に係る3分類」(平成31年・文部科学省)で示されているとお

り、教員が担う業務を一層適正化することが求められています。日々の授業や校外学習では、学習指導や生活指導、安全管理が担うべき業務であり、写真撮影は個人情報保護の観点からも「教育活動に必要な場合のみ」とされています。役員の選出については、六葉会会長に伝えます。

- ・子供たちがより良い環境で学ぶためには、小さな事でも先生方で今以上に情報共有して学校全体で解決すべきことがある気がしています。私たち保護者の協力も当然必要なので学校と保護者の皆さんが同じ方向を向いて子供たちの成長をサポートし見守れたらと思っています。
- ・子供が学ぶ意欲を持てるような環境は、どうやって作ってあげたら良いか等、親学び講座を開いて話し合いができたらと良いと思います。
→子供たちが安心して成長できるよう、保護者の皆様と密に連絡を取り合っていきたいと考えています。富山県が推進している「親学び講座」は、昨年度に続き、今年度も実施されます。六葉会学級委員の方による進行で、身近に起こるかもしれない事例を取り上げ、親としてどう対応したらよいか、どのように子供と接したらよいかなど、いろいろな意見や考え方、悩みをグループになって話し合います。

保護者の皆様、学校評価アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。いただいたご意見は、今後の学校運営に生かしていきます。